

[別 紙]

様式1

事 業 報 告 書

(自 令和2年10月1日 至 令和3年9月30日)

1. 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人古賀泌尿器クリニック
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 福岡県八女市馬場74番地2
- (3) 設立認可年月日 平成5年10月27日
- (4) 設立登記年月日 平成5年11月11日

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施 設 の 名 称	開 設 場 所	許 可 病 床 数
診療所	医療法人古賀泌尿器 クリニック	福岡県八女市馬場74番地2	一般病床 無床

(2) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項

令和2年11月20日 令和元年度決算の決定

令和3年 9月20日 令和3年度事業計画及び収支予算の決定

様式2

※医療法人整理番号

法人名 医療法人古賀泌尿器クリニック

所在地 八女市馬場7 4 番地2

財 産 目 録

( 令 和 3 年 9 月 30 日 現 在 )

1. 資 産 額	63,019 千円
2. 負 債 額	38,692 千円
3. 純 資 産 額	24,327 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	23,899
B 固 定 資 産 (繰延資産を含む)	39,120
C 資 産 合 計	63,019
D 負 債 合 計	38,692
E 純 資 産	24,327

土地及び建物について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。

土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃貸))
建 物	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃貸))

様式3-4

※医療法人整理番号

法人名 医療法人古賀泌尿器クリニック

所在地 八女市馬場7 4 番地 2

貸借対照表  
(令和3年9月30日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	23,899	I 流動負債	15,942
II 固 定 資 産	38,906	II 固定負債	22,750
1 有形固定資産	33,909	負 債 合 計	38,692
2 無形固定資産	286	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	4,711	科 目	金 額
(うち保有医療機関債)	( 0 )	I 資本金	15,000
III 繰 延 資 産	214	II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	9,327
		IV 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	24,327
資 産 合 計	63,019	負債・純資産合計	63,019

様式4-2

※医療法人整理番号

法人名 医療法人古賀泌尿器クリニック  
所在地 八女市馬場74番地2

損 益 計 算 書  
(自 令和2年10月1日 至 令和3年9月30日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	107,131
2 事業費用	107,197
事業損失	-66
II 事業外収益	1,291
III 事業外費用	90
経常利益	1,135
IV 特別利益	0
V 特別損失	5,332
税引前当期純損失	-4,197
法人税等還付額	0
法人税等	184
当期純損失	-4,381

法人名	医療法人古賀泌尿器クリニック	※医療法人整理番号			
所在地	福岡県八女市馬場74番地2				

該当無し

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

医療法人古賀泌尿器クリニック

理事長 古賀 弘 殿

私は、医療法人古賀泌尿器クリニックの令和2年会計年度（令和2年10月1日から令和3年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

#### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

#### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和3年11月20日

医療法人古賀泌尿器クリニック

監事 穂積清喜



この監事監査報告書写は本法人の監事監査報告書原本と相違ありません。

令和3年11月20日

医療法人古賀泌尿器クリニック

理事長 古賀弘 弘

